



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 20 年 5 月 2 日(土)
あきたリフレッシュ学園カヌー進水式 編

連休初日の 5 月 2 日、北秋田市(旧合川町)のあきたリフレッシュ学園そばの関ノ沢堤で、学園の生徒たちと常盤ときめき隊の共同制作によるカヌー「リフレッシュ号」の進水式が行われました。昨年 12 月から先生方と準備を始め、今年の 1 月からときめき隊が指導 & お手伝いに通いながら完成させたものです。

高速料金が 1 千円となり、首都圏周辺で 40 数キロの大渋滞というニュースを聞きながら、爽やかな青空の下を快適ドライブすること 1 時間弱。私たちが常盤で行った「進水式」をイメージして行くと、本格的に神主さんが祭壇を用意されていてビックリ！

生徒も先生も、ときめき隊も玉ぐしも捧げ、神事に則ったセレモニーが厳粛に執り行われました。リフレッシュ号だけでなく、私たちの 1 号艇もお祓いをしていただいたので、これからは不本意に「沈」することなく米代川を下れるようになるのではないのでしょうか。

堤は配水直前の満水で、落ちたら怖い深さでしたが、どなたも、一度乗ってしまうとなかなか降りる気にならないようで、心地好い風が吹く絶好の外遊び日和を満喫しました。学園では早くも 2 艇目をつくり始めており、3 艇目も考えておられるとか。本格的な水遊びの季節になったら、みんなで遊べる企画を実施したいですね。

文：渡辺 千明

感想：佐々木 貴信

一昨年の秋に北大の小泉先生に指導してもらって始まった木製カヌーの取り組みですが、だんだん人の輪が広がって技術が伝承されていくことに感動！

あきたリフレッシュ学園は、学校生活や友人関係にストレスを感じ、休養を必要としている全国の小・中学生を対象に開校されています。

あきたリフレッシュ学園の HP:

<http://www.kumagera.ne.jp/aikawat/>



昨年の 12 月 8 日に木高研で材料調達や製作手順などの説明と打ち合わせをした後、学園の先生方に常盤で作業場所やカヌーを実際にみていただきました。



1 月 27 日に道具も充実した広い木エスペースで製作スタート。美味しいお昼をいただきました。



お祓いを受ける新旧の 2 艇のカヌー。



細部の仕上げにまでこだわった美しいカヌーが完成しました。作り手が満足できるものができるのは、家もカヌーも 3 つめから？



左舷には製作者と学園の名前、学園があるアジサイ公園の紫陽花が描かれています。



漕ぐ人も乗る人も見る人も、みんなリフレッシュ！親子で参加の佐々木先生も楽しそうです♪



木エスペースでは早くも 2 艇目の製作が始まっています。